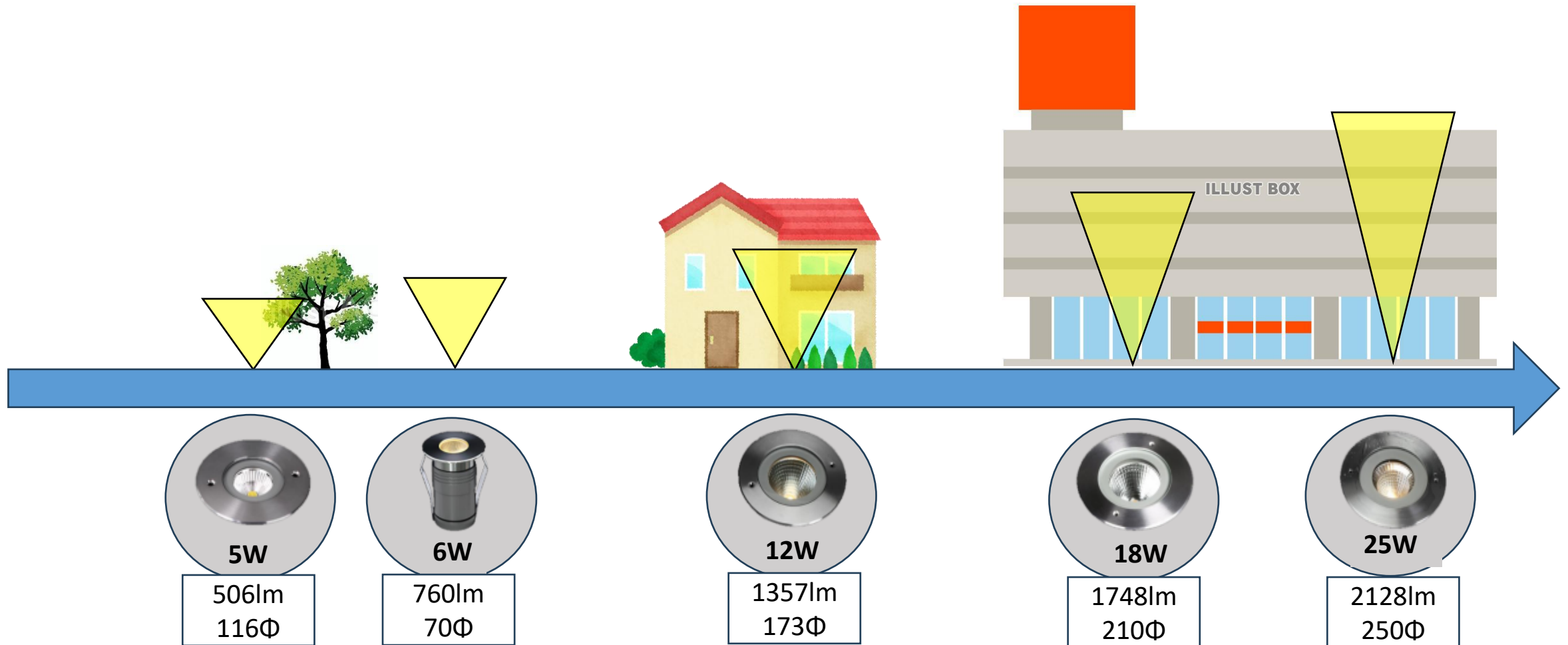


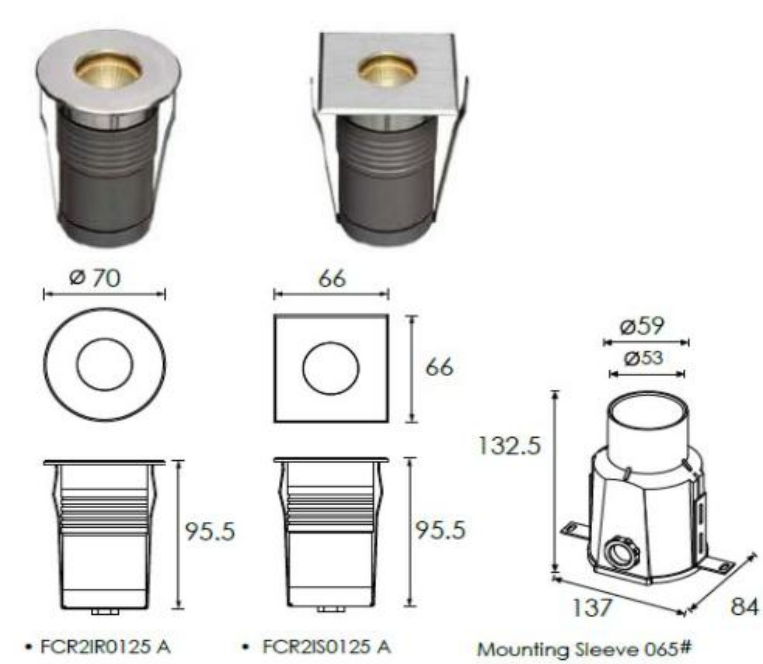
10m先まで照らす光量MAXのハイパワーライト



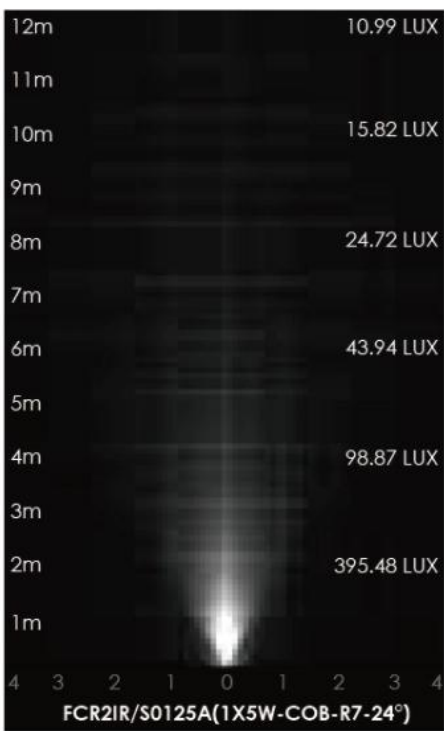
●明るさで選ぶ



照明器具・寸法



◇ 耐荷重 : 2578kg (ガラスの耐荷重)

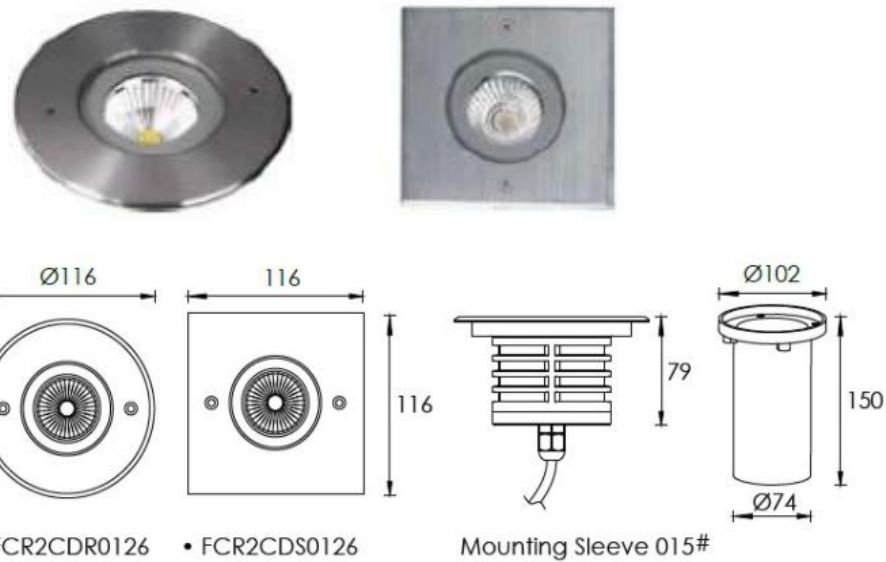


参考事例



5Wスーパーハードライト 単色(ラウンド/スクエア) FCR2CD(R/S)0126-**-**

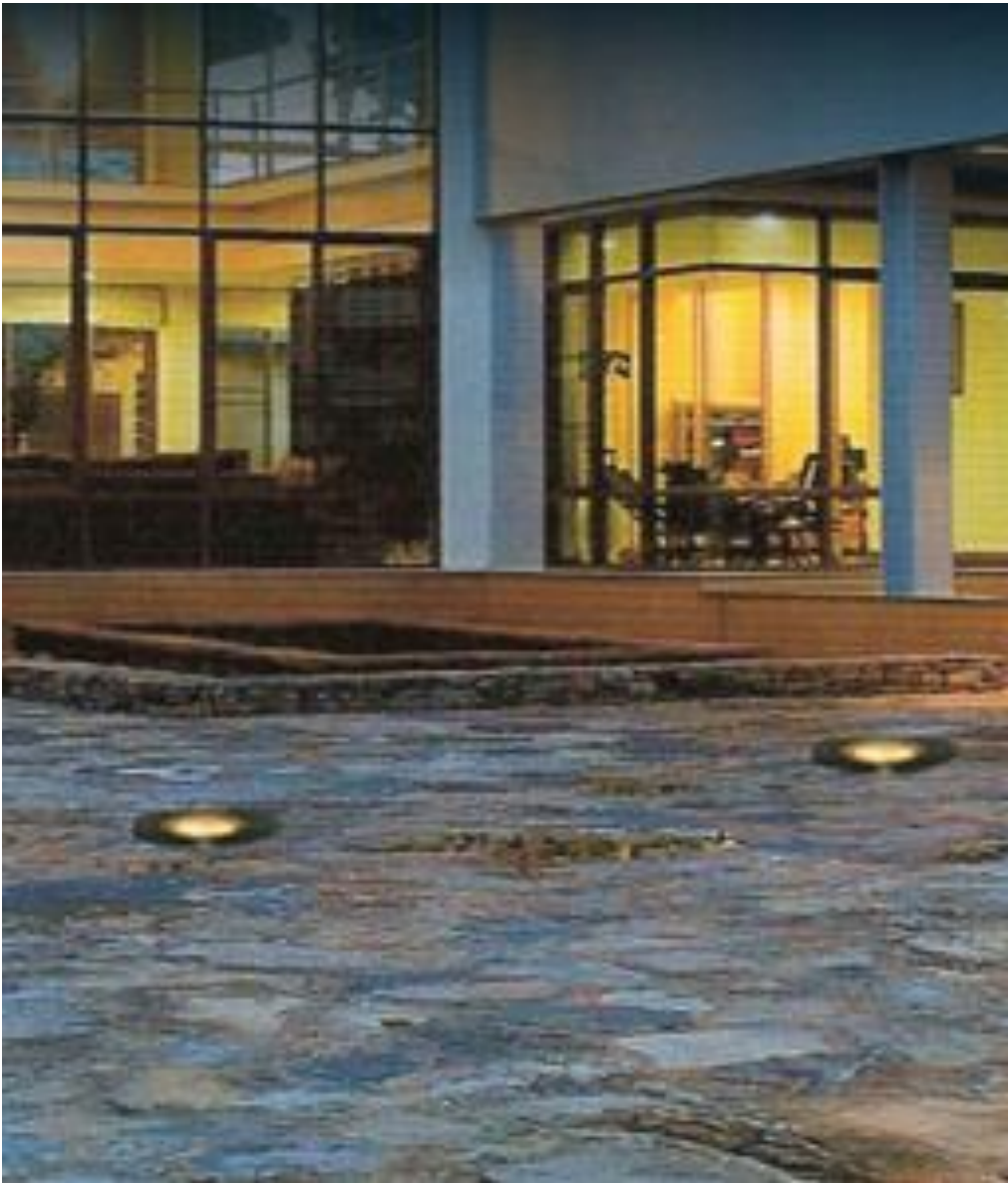
照明器具・寸法



◇ 耐荷重：783kg（ガラスの耐荷重）

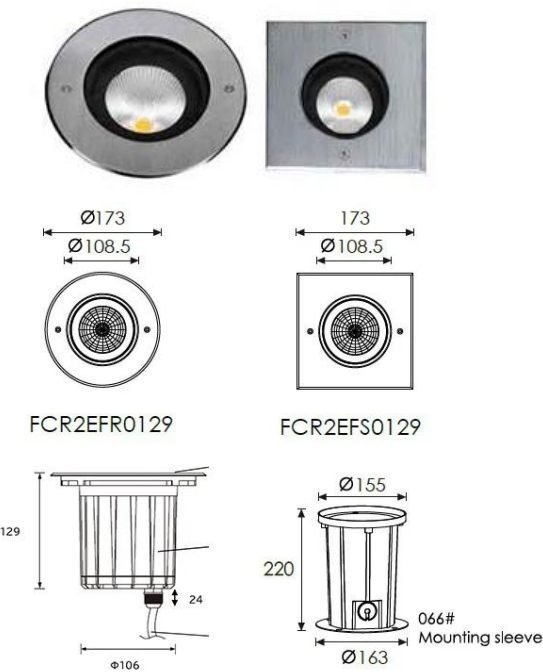
色温度	配光角度	光束数	入力電圧	消費電力 (W)	動作温度	寿命	保護等級	保証	備考
電球色 (2000K、3000K)	18°	電球色 = 442lm	DC24V	DC24V = 6.3W	-20～40℃	40,000 h	IP67	1年	埋め込みBOX付き ケーブル0.5m付き
昼白色 (5700K)	24° 32°	昼白色 = 506lm	AC100V	AC100V = 6.5W					

参考事例

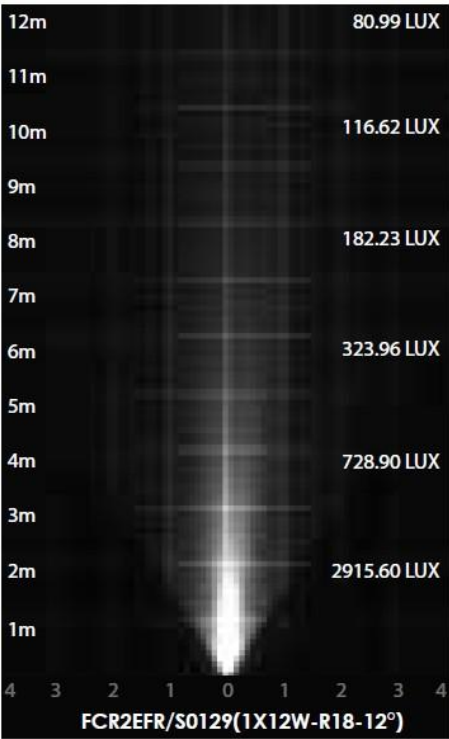


12Wスーパーハードライト 単色(ラウンド/スクエア) FCR2EF(R/S)0129**-**

照明器具・寸法



◇ 耐荷重 : 2621kg (ガラスの耐荷重)



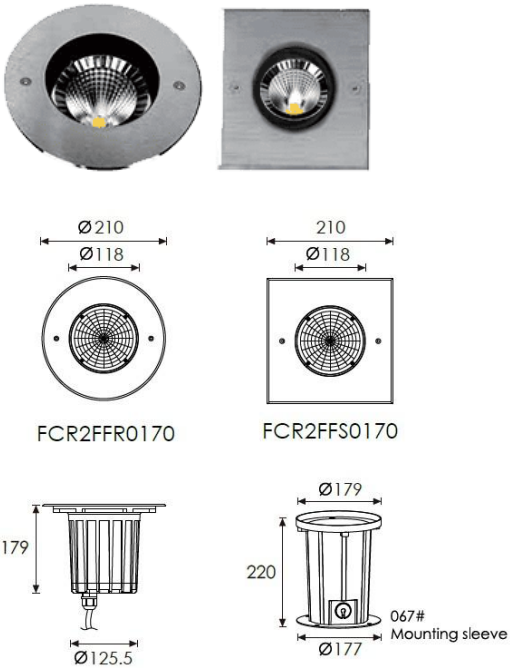
参考事例



色温度	配光角度	光束数	入力電圧	消費電力 (W)	動作温度	寿命	保護等級	保証	備考
電球色 (3000K)	12°	電球色 = 1230lm	DC24V	DC24V = 12.7W	-20~40℃	40,000 h	IP67	1年	埋め込みBOX付き
昼白色 (5700K)	22° 35° 55°	昼白色 = 1357lm	AC100V	AC100V = 14W					ケーブル0.5m付き

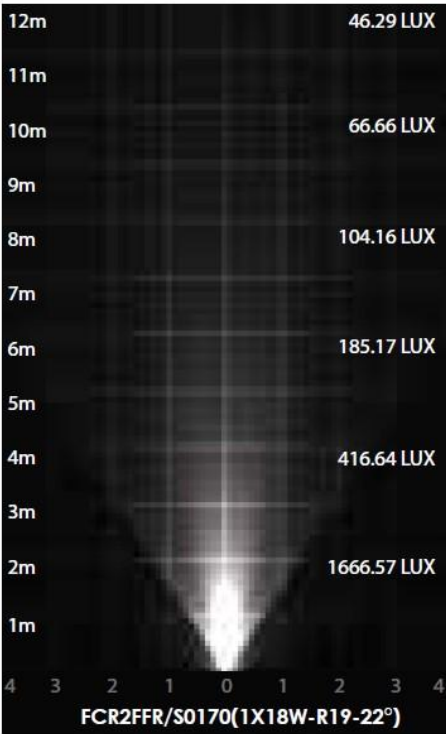
18Wスーパーハードライト 単色(ラウンド/スクエア) FCR2EF(R/S)0170-**-**

照明器具・寸法



◇ 耐荷重 : 2940kg (ガラスの耐荷重)

色温度	配光角度	光束数	入力電圧	消費電力 (W)	動作温度	寿命	保護等級	保証	備考
電球色 (3000K)	10° 22° 38°	電球色 = 1530lm	DC24V	DC24V = 17W	-20~40℃	40,000 h	IP67	1年	埋め込みBOX付き
昼白色 (5700K)		昼白色 = 1748lm	AC100V	AC100V = 18.5W					ケーブル0.5m付き

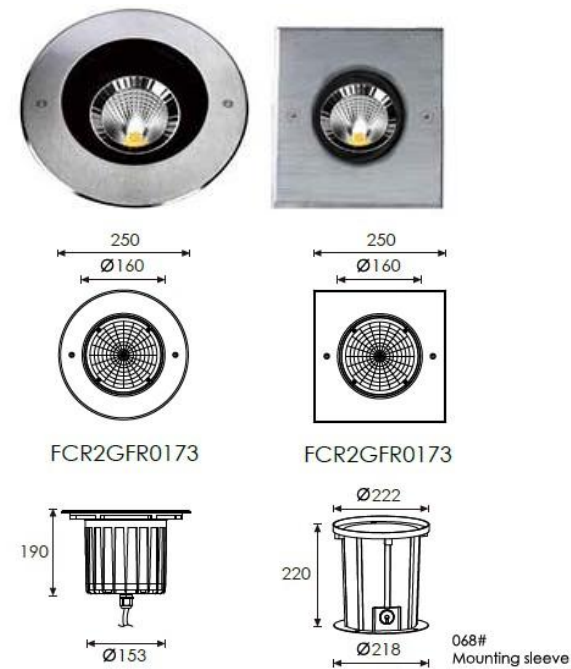


参考事例



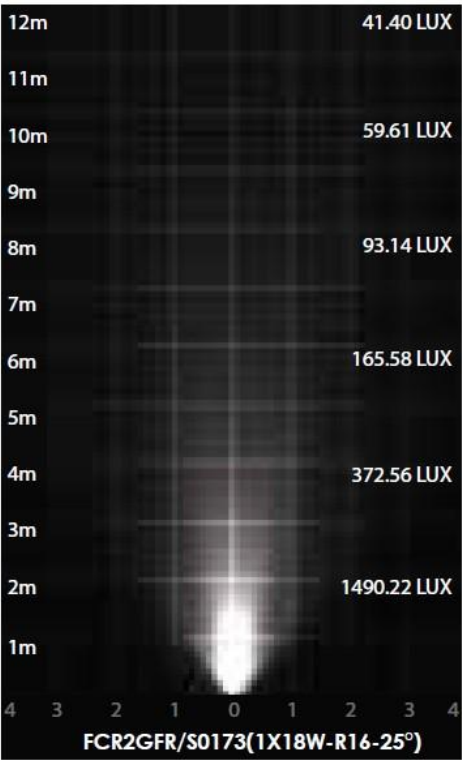
25Wスーパーハードライト 単色(ラウンド/スクエア) FCR2GF(R/S)0173-**-**

照明器具・寸法



◇ 耐荷重 : 5016kg (ガラスの耐荷重)

色温度	配光角度	光束数	入力電圧	消費電力 (W)	動作温度	寿命	保護等級	保証	備考
電球色 (3000K)	12° 25° 38°	電球色 = 1899lm	DC24V	DC24V = 25W	-20~40℃	40,000 h	IP67	1年	埋め込みBOX付き ケーブル0.5m付き
昼白色 (5700K)		昼白色 = 2128lm	AC100V	AC100V = 28W					

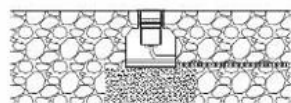


参考事例



■ 設置条件

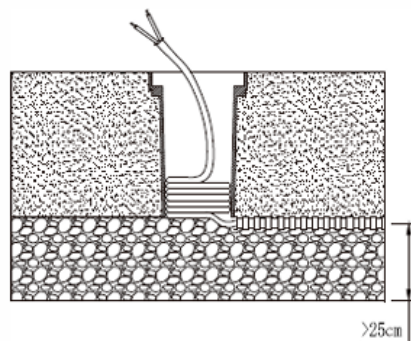
1. 設置前に排水処理を必ず行ってください。
浸水による火災・感電・故障の原因になります。
2. 草木で強化ガラスが覆われるような場所では使用しないでください。不点灯及び器具寿命低下の原因となります。
3. 動作温度は-20℃～40℃です。
4. 表面が水平な場所に取付けて下さい。
砂利など、設置環境の表面が不安定な場所だと器具が破損する恐れがあります。



■ 器具の取り付け方法

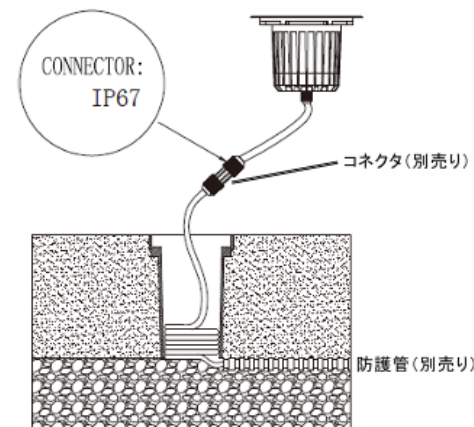
■ 設置方法

①



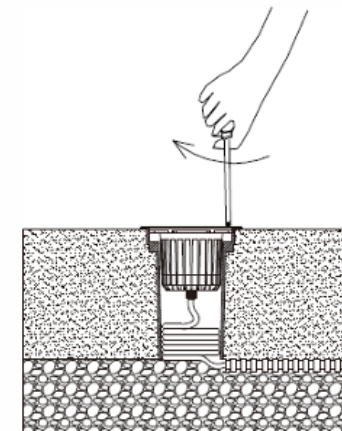
- ①地面に埋込ボックスに合う穴を開けてください。
必ず器具の上部が地面と水平になるようにはめてください。
 - 地底の砂利厚は最低25cm必要です。
 - 地中にケーブルを通す際は、必ず防護管を使用してください。
防護管から電源供給ケーブルを十分な長さ引き出してください。
(※引き出すケーブルが短いと、照明器具ケーブルが引っ張られ、点灯不良の原因となります。)
 - 防護管内への浸水を防ぐために、防護管とケーブルの隙間部分は、不乾性パテ(別売り)などで埋めてください。
その際、隙間部分は埋込ボックスの内部に設置してください。
(※別売りのものは市販品でご用意下さい。)

②



- ②電源供給ケーブルとLED照明器具のケーブルを接続してください。
 - 防水仕様のコネクタ(別売り)を使用して照明器具ケーブルと繋げてください。
(※防水性の低いコネクタを使用した場合、万が一埋込ボックス内が浸水した際に点灯不良の原因となります。)

③



- ③照明器具を埋込ボックスをしっかりとネジ留めして固定してください。